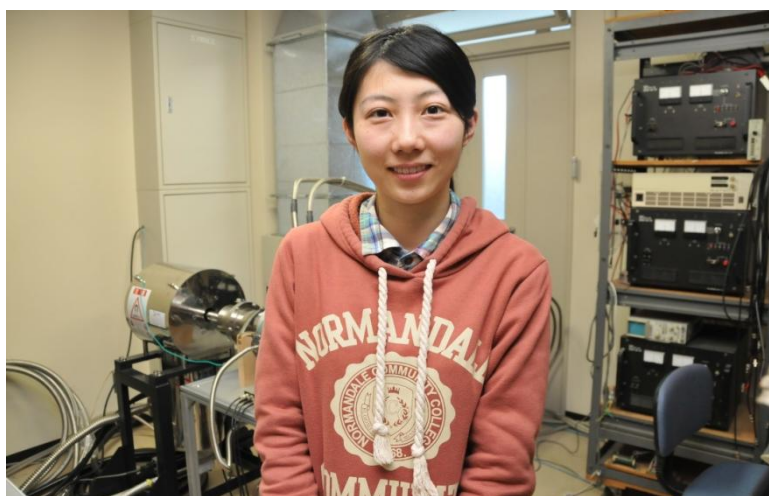


掲示期間 H-22-134
1月19日～2月2日

この件に関する問い
合わせは広報課へ

九州大学大学院 総合理工学府 量子プロセス理工学専攻に合格しました

生命環境科学科 4 年（豊津高校出身）
田中 裕梨さん



《倪研究室での田中さん》



《素晴らしい研究室と仲間に恵まれました！》

私は、大学に入学した時から大学院の進学を考えていました。ただそのときは、何を研究したいかもはっきりとしていなかったし、それに必要な知識もなかったものでどこの大学院に行くかも決まっていませんでした。大学院進学を考えていたのでとれる授業は興味の有無に関わらず全て履修しました。生命環境科学科の授業は基本から応用まであり熱心な先生が多く大変意義深いものでした。授業のたびに新しい知識や考

え方を得ることが出来、わくわくする楽しさを味わいました。素晴らしい先生方に授業を通してよい刺激をもらったことで、だんだんと私のやりたいことが見えてきました。大学では出来るだけ多くの事を吸収したかったので教職科目の履修、エクステンションセンターの講座、国際交流とボランティアに参加しました。特に国際交流では貴重な体験をたくさんさせていただきました。4

年生になってからは、倪研究室で鉄系超伝導体材料の研究をしています。倪研究室は国際的な研究室で、2 人の中国人留学生がいます。また、タイの姉妹校からも以前短期留学で研究に来ていました。研究をしながらお互いの国の話をしたり文化を理解したり出来る素晴らしい研究室です。この様な素晴らしい環境で勉強できたからこそ九州大学に合格できたと思います。ずっとここにいたいという気持ちもありますが、また違う世界で私の可能性を広げてまいります。あと 2 ヶ月で卒業ですがそれまで、一生懸命研究をしてよい卒論を提出したいと考えています。

田中さんは、入学時から大学院進学を目標に勉強に励んできました。入学前、英語が苦手だった田中さんは、大学院に進むには英語力マスターは避けて通れないと思い一念奮起しました。1 年次に工業英検 3 級を取得、本学エクステンションセンターで TOEIC を学び、着実に点数をアップして行きました。そして、3 年次に、ファインプログラムを利用して 1 年間本学の姉妹校である「カリフォルニア州立大学イーストベイ校」に留学しました。現在 TOEIC は 815 点。努力が実を結びいまは英語にもあまり困らず日々の研究に励んでいます。本学で学んだことを九州大学大学院でいっそう花開かせて頂きたいと思います。